

都市・農村共生社会創造 全国リレーシンポジウム

in 熊本

農村から拓くこの国の未来
～農村の新たな可能性を考える～

日時 平成28年2月5日(金)
13時30分～17時00分(開場13時00分)

会場 熊本市男女共同参画センター
はあもにい メインホール(熊本市中央区黒髪3-3-10)

参加料 無料

定員 200名(先着順)



平成27年度
全国5ヶ所で
開催

開催趣旨

都市住民・特に若者や子育て世代などの農村志向が高まっています。こうした動きを「田園回帰」として捉え、農村の持つ可能性と存在意義を見つめ直し、農村と都市が協力し合いながら共生する社会を創造するために、私たちは何をすべきでしょうか。基調講演による問題提起とパネルディスカッションを通じて考えます。



基調講演

講師：哲学者 内山 節 氏

「われわれは次世代に何を残すべきか」

パネルディスカッション

「農村から拓くこの国の未来」

コーディネーター：熊本日日新聞社編集委員室長兼論説委員 野口 和紀 氏



里山エナジー株式会社
代表取締役
大津 愛梨 氏



有限会社エコカレッジ
代表取締役
尾野 寛明 氏



半農半X研究所
代表
塩見 直紀 氏



一般社団法人JC総研
客員研究員
和泉 真理 氏

主催：全国町村会 一般財団法人 地域活性化センター

後援：熊本日日新聞 協力：一般社団法人 農山漁村文化協会(農文協)

プログラム

13:00 開場

13:30 主催者あいさつ

13:35 基調講演【55分】「われわれは次世代に何を残すべきか」

講師 哲学者 内山 節(うちやまたかし)氏

都市に暮らす若い世代に高まりつつある田園回帰。次代を担う若者たちにどのような未来を提示できるのか。次世代に何を残すべきか、考えてみたいと思います。

■プロフィール

東京都出身。哲学者。元立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授。NPO法人「森づくりフォーラム」代表理事。1970年頃から、東京と群馬県の山村・上野村との二重生活をしている。近著「いのちの場所」(2015年 岩波書店)「半市場経済」(2015年 角川書店)「哲学者 内山節の世界」(2014年 新評論)「新・幸福論」(2013年 新潮社)「ローカリズム原論」(2013年 農文協)他著書多数。現在、農文協より『内山節著作集』全十五巻を刊行中。

14:30 休憩【15分】

14:45 パネルディスカッション【135分】「農村から拓くこの国の未来」

農村には様々な可能性があります。その可能性にいち早く着目した人たちがいます。自らの実践を通じて、農村での暮らしや関わり方について語ることでできるエキスパートたちによる議論を通じ、農村から拓くこの国の未来を展望します。

コーディネーター 熊本日日新聞社編集委員室長兼論説委員 野口 和紀(のぐち かずのり)氏

パネリスト

里山エナジー株式会社代表取締役 大津 愛梨(おおつ えり)氏

ドイツ生まれ、東京育ち。慶応大学環境情報学部卒業後、ミュンヘン工科大学に留学。2003年夫の郷里である熊本県南阿蘇村で就農し、農業を使わないお米作りに取り組む。景観や環境を守る農業を実践しようと、農業を軸としたバイオマスや再生可能エネルギー事業にも積極的に取り組む。NPO法人田舎のヒロインズ理事長、NPO法人九州バイオマスフォーラム副理事長など多方面で活動中。4児の母。

有限会社エコカレッジ代表取締役 尾野 寛明(おの ひろあき)氏

埼玉県出身。一橋大学商学部卒、同大学院商学研究科博士課程修了。学生時代に起業を志し、2001年に東京でネット古書店を創業。2006年、本社をまるごと島根県邑智郡川本町に移転。2014年には障がい者雇用部門が分社化、就労継続支援A型事業所として認可。東京と島根を1週間おきに行き来する「二地域居住」を10年継続中。古本屋の経営の傍ら、毎週末、全国12カ所で地域づくりの「実践塾」を運営するなど多数の顔を持つ。

半農半X研究所代表 塩見 直紀(しおみ なおき)氏

京都府出身。大学卒業後、カタログ通販会社に入社、1999年綾部へUターン。2000年4月、「半農半X研究所」を設立。1995年ごろから21世紀の生き方、暮らし方として、「半農半X」というコンセプトを提唱。市町村から個人までの「エックス=天職」を応援する「ミッションサポート」と「コンセプトメイク」がライフワーク。著書に「半農半Xという生き方【決定版】」(2014年 ちくま文庫)など。半農半X本は中国語訳され、台湾、中国にもひろがっている。

一般社団法人JC総研客員研究員 和泉 真理(いずみ まり)氏

東京都出身。東北大学農学部卒業、オックスフォード大学修士課程修了。農林水産省勤務を経て、2007年より社団法人JC総研客員研究員。主な研究分野は、ヨーロッパ農業・農政、人づくり、食品流通と消費。著書に「ヨーロッパの農業協同組合」「農村女性と再生可能エネルギー」(2015年 JC総研ブックレット)「農業の新人革命」(共著 2012年 農文協)「食料消費の変動分析(JA総研研究叢書)」(共著 2010年 農文協)「英国の農業環境政策」(1989年 家の光協会)他

17:00 閉会

アクセス・申込み方法

- ・<熊本駅から>熊本電鉄バスにて約20分「男女共同参画センターはあもにい前」下車
 - ・<上熊本駅から>熊本電鉄菊池線にて約7分「坪井川公園」下車 徒歩5分
 - ・参加ご希望の方は、下記申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、またはメール、FAXで送付してください。
 - ・駐車できる台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
- 申込締切：2月1日(月)(定員に達し次第締め切らせていただきます)

■申込み・問い合わせ先

一般財団法人 地域活性化センター 企画・コンサルタント業務課
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階
TEL 03-5202-6133 FAX 03-5202-0755 E-mail kikaku@jcrd.jp



参加申込書

フリガナ		都道府県	都道	市区
氏名		市区町村	府県	町村
職業 (会社名・学校名)				
TEL		FAX		
E-mail				